

進路通信

～ 汝の理想を星につなげ ～



青森県立木造高等学校進路指導部

令和6年9月24日発行 第3号

「面接」の基礎基本 とにかく「準備」が大切です！

事前の準備

- まずは「進路の手引」p28、47、48を見る！
 - ・28ページには進学者向けによく聞かれる質問、p47、48には入室までの流れ、就職者向けによく聞かれる質問が掲載されています。
 - ・進学も就職（公務員含む）も入室までの流れはほぼ変わりません。聞かれる質問も多くは共通しています。掲載されている質問の答えについてはあらかじめ考えて、面接ノートに書いておきましょう！

○過去の受験報告書を見る！

- ・過去にどんな質問がされたかが掲載されているので、ある場合は大きな助けになります。「進路の手引」や「受験報告書」を見て、面接ノートを作っていきます。



○面接練習

- ・全くやらないと本番で力が発揮できません。
- ・担任の先生、面接指導担当の先生だけでなく、いろいろな先生にお願いして、多くの質問に答えられる準備を整えましょう。

○身だしなみ

- ・制服にしわ、ほつれ、ボタンが外れそうなどの不備はないか、サイズは問題ないか。
- ・靴下（派手な柄物、くるぶし丈のスポーツソックスはダメ）
- ・靴（スニーカーではなく革靴を）
- ・鞄（あまりにボロボロのようなら買い換えよう。必要のないキーホルダーなどもつけないように）
- ・髪型（顔、目元を隠すのが一番印象がよくないので、試験日にあわせてヘアスタイルを整えておきましょう）



○「旅行届」の提出、 （必要なら）「学割証交付申請」

試験日前日に

提出するのはNG！

余裕を持って提出しましょう。

オープンキャンパス等に参加するときも「旅行届」を提出します。1・2年次のうちから習慣づけを！

直前の準備

○忘れ物はありませんか？

- ・受験票など、絶対に必要な道具は試験に行く前日に鞄に入れておこう。



○緊急連絡先

- ・受験先の電話番号は必ず控えておくこと！
- ・移動中に災害や事故等で交通機関に遅れや運休が出た場合、まずは受験先に連絡し、指示を仰ぐ必要があります。

○身だしなみ（最終確認）

※面接で大事なものは「可愛く、格好良く見られる格好」ではなく、「試験を受けるのにふさわしい格好（校則を守った服装）」です。

- ・爪は伸びていないか
- ・華美な服装※になっていないか
※具体例：化粧、ワックス、色や柄の入ったTシャツ・インナー等
- ・ポケットに余計なもの（クシや鏡、リップなど）を入れていないか、手首にゴムなどのアクセサリをつけていないかもチェック。



○挨拶・会釈・明るい表情

- ・「礼儀正しさ」の基本はこれができるかどうかにかかっています。
- ・受験先ですれ違う大人はすべて関係者です。適切な声量での挨拶、（静かにする場所では）会釈などをきちんとしましょう。

試験が終わったら…

- ・「受験報告書」を提出しましょう。
あなたの「受験報告書」が後輩の助けになります！



スキルアッププログラム

奨励証・認定証の申請を行いますので、20単位もしくは35単位以上のレポートがある人は、活動資料とともに9月30日（月）までに進路指導部嶋津まで提出お願いします。提出後、審査・発行までは2ヶ月程度要します。3年次の生徒は必ずこの期間に提出願います。